

ご意見・ご質問への回答一覧表【子どもミーティング(小学生)】

〔日 時〕平成29年8月24日

9:30～11:30

〔場 所〕庁舎4階 大会議室

〔参加人数〕22名

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
1	坊っちゃん劇場のような施設を新たに作ったり、芸術家を招くなど、芸術活動の輪を広げていく計画はあるか。	対応可 (今年度)	現在、東温市全域を舞台とする文化芸術のまちづくり「アート・ヴィレッジとうおん構想」を推進しており、その拠点として平成29年度、クールスモール2階に文化芸術の拠点施設を整備し、福祉や教育にも波及するよう様々な活動をしていきます。また、市内の自然の素晴らしい場所で、アーティストが音楽、ダンス、演劇など多種多様な芸術活動を行うことを通じて、自然を活かした芸術観光にも繋げていきたいと考えています。	企画財政課 (089-964-4401)
2	皿ヶ嶺の竜神平は現在トイレがない状況であるが、今後工事の予定はあるか。	検討中	皿ヶ嶺の竜神平は、トイレの設置から維持・管理まで久万高原町が行っていましたが、老朽化等により、平成28年11月に撤去されました。現在のところ、新たにトイレを設置する予定はありませんが、今後久万高原町と協力して改善策を検討していきたいと思います。	産業創出課 (089-964-4414)
3	東温市には多くの素晴らしい自然があるが、東温アルプスを巡るイベントなど観光に力を入れた計画はあるか。	対応済	現在、東温アルプスを活用したイベントとしては、自然環境と坊っちゃん劇場などの観光資源を組み合わせた「エコツーリズムモニターツアー」や、市観光物産協会が実施する「東温アルプス登山」があります。いずれも東温アルプスの中でも特に「皿ヶ嶺」を中心としたイベントとなっているため、今後は、東温アルプス全体を活用した取組も検討したいと思います。	産業創出課 (089-964-4414)
4	月に一回程度、東温市内の希望者全員が参加できる運動等のイベントを開催することはできるか。	その他	市では季節ごとに、バレーボール大会やソフトボール大会、市民運動会など、スポーツ大会を開催していますが、毎月スポーツ大会を開催する計画は現在のところありません。 なお、夜間のナイターを利用したソフトボールや、学校の体育館等を利用したバレーボールやバドミントンなど、スポーツを楽しんでいる方はたくさんいます。 スポーツを通じて市民の方の健康づくりや体力づくりができるよう、市として、市民の方が自主的に行うスポーツ活動を今後も積極的に応援していきたいと思います。	生涯学習課 (089-964-1500)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
5	自転車用ヘルメットは、中学生は入学時に記念品として授与されているが、一般の人や、新たに購入する際等に補助金を出すことはできるか。	その他	<p>自転車事故の被害を軽くする上で、ヘルメットの着用は大変重要です。ヘルメット着用の推進については、交通安全教室や高齢者訪問、広報などを通じて幅広く啓発を行っているところですが、</p> <p>まずは、ヘルメットを着用することが大切であることから、引き続き啓発を行うと同時に、購入費の補助制度について、他の自治体の取組やその効果を参考にするなど、ヘルメット着用の推進に取り組めます。</p>	危機管理課 (089-964-4483)
6	同じ市内の中学校を卒業した卒業生みんなが何十年後かに、一堂に会する同窓会をした地方自治体はあるか。	その他	<p>東温市では20歳の方を対象に、毎年1月に、成人式を行い、市を挙げてお祝いをしています。この式典には、市内の中学校の卒業生や、中学3年生の時の先生などにも参加していただいています。</p> <p>この成人式が実質、同窓会のような形になっています。</p> <p>なお、県内には同窓会を開催する地方自治体はありません。</p>	生涯学習課 (089-964-1500)
7	地元の産業に誇りを持つきっかけにもなるので、市内の工場を親子で見学する機会を設けることは良い事だと思う。東温市に五色そうめんの工場や、らくれんの工場などもあると思うので、そこで親子で体験できる機会があれば良いと思った。	その他	<p>市内には、四国乳業株式会社本社工場など、事前に連絡をすれば工場見学が可能などがあります。</p> <p>工場見学で行ってみたいというところがあれば、産業創出課にお問合せ下さい。工場見学には、受入れのこともあるため、事前の連絡が必要となります。</p> <p>また、ハタダお菓子館では、タルト作り体験(1,080円/人 要予約)を親子で楽しむことができます。母恵夢スイーツパークでは、工場見学通路もあり、『母恵夢』が焼きあがる工程を見ることができます。</p>	産業創出課 (089-964-4414)
8	東温市の自然を守るために工夫している取組はあるか。	対応済	<p>市では、環境に関する様々な取組をしています。中でも「とうおんエコ・キッズ・ポイントプログラム」は市が特に工夫をしているもので、環境教育やエコ活動に取り組む学校に対し、環境活動で使用する教材等を支援しています。</p> <p>市は、この制度の活用により、子どもたちから自然を守ることや環境のことに関心を持って行動することを期待しています。</p>	環境保全課 (089-964-4415)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
9	今後、市内に植樹をしたり、花を植えたりするなど、自然を増やす計画はあるか。	検討中	<p>東温市の面積211平方キロメートルのうち、76%は山林です。山林は様々な機能があり、たくさんの恵みを私達市民に与えてくれています。</p> <p>市では現在、植樹の計画はありませんが、花を植える運動は、中央公民館が「花いっぱい運動」を年5回実施しています。東温市にはたくさんの自然がありますが、この自然を次の世代に残していけるよう、守っていきたく考えています。</p>	農林振興課 (089-964-4409)
10	ささゆり緑の少年隊として、東温市の自然を守っていくためにできることはあるか。	その他	<p>里山の生物を取り巻く環境は様々な要素で構成されており、人間の働きかけを通じて、環境が作られています。</p> <p>しかし、生活環境の変化などにより、生物の生育環境が低下し、生物が減少しています。</p> <p>地域の方と相談しながらホタルの保護による里山づくりを、自然を守る取組の一つとして緑の少年隊の活動に加えてみてはいかがでしょうか。</p> <p>これからも緑の少年隊の活動を通じて、東温市の緑を守ってほしいと思います。</p>	学校教育課 (089-964-4420)
11	高齢者や、交通の不便な地域の人たちのために、現在、市バスの運行はしているか。また、将来的には可能か。	対応困難	<p>東温市では、電車が松山市から横河原駅まで15分間隔、バスが松山市から川内まで、30分間隔で運行しています。それに接続するように、市役所や横河原駅から、山間部の滑川、河之内、井内、松瀬川地区に1日6～9便のバスが運行しています。また、市内全域でタクシーが運行していますので、市バスの運行は行っていません。</p> <p>今後、人口減少などで利用者が減少し、路線バスやタクシーが廃止されるようなことがあれば、それに代わる交通手段として市バスの運行などを検討しなければならぬと考えています。</p>	都市整備課 (089-964-4412)
12	コンビニやスーパー等の営業時間が伸びてきているが、規制することは可能か。	その他	<p>現在、全てのコンビニやスーパー等の営業時間について規制する法律はありませんが、店舗の面積が1,000㎡を超えるような大型のスーパーなどは、法律によって周辺的生活環境に気を付ける必要があるため、営業方法、営業時間等について、地元の方や市町村の意見を聞きながら進めることになっています。</p>	産業創出課 (089-964-4414)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
13	観光の推進のために、現在はどういう取組をしているか。	その他	<p>現在、東温市を知ってもらうため、市や観光物産協会のホームページ、「いのとん」のフェイスブックなどSNSを活用した情報発信や、市長をトップとした「東温市観光PRキャラバン隊」を結成し、県外でトップセールスによる観光PRを実施しています。また、市内の地域資源を活用したツアーも実施しています。広域観光連携推進協議会(松山市、東温市、砥部町)においては、各市町の観光地を巡る観光コースの作成、ドローンを使ったPR動画の撮影などを行い、県外を中心に観光客に来てもらえるようPR活動をしています。</p>	産業創出課 (089-964-4414)
14	エコな生活をするため、定期的にフリーマーケットを開催するのはどうか。また、フリーマーケットをする場所は、皆が集まりやすい広場や公園で開催した方が良いと思う。	その他	<p>フリーマーケットは、クールス・モール駐車場で毎月第2・第4日曜日に開催されています。</p>	産業創出課 (089-964-4414)
		検討中	<p>1000人規模のフリーマーケットを、かすみの森公園で開催できるかどうか調整中です。その他の公園についても、駐車場や交通渋滞等の問題が解決できるようであれば、開催は可能です。</p>	都市整備課 (089-964-4412)
15	横河原線の駅は、最終が横河原しかなく、川内まではいけないので、横河原から川内までを移動する専用のバスを作ると良いと思う。	対応困難	<p>合併の際に、横河原駅から川内まで、電車を伸ばしてほしくないかというご意見がありましたが、多額の費用負担が必要となる上、土地の問題などもあり、実現には至っていません。現在、横河原駅から川内方面に、電車からの乗り換えができるように時間を調整した路線バスが運行されています。</p>	都市整備課 (089-964-4412)
16	市の東西に流れる重信川は、市民にとってどんな役割を果たしているのか。	その他	<p>重信川には様々な役割があり、その役割は大きく3つに分かれています。1つ目は、大雨などにより重信川に流れてくる水を安全に海まで流す「治水」という役割です。2つ目が重信川に流れる水を、農業や生活などに利用するための「利水」という役割です。3つ目が重信川に生息する魚や水辺の生き物、植物などと皆さんが身近に触れ合いながら遊べる場としての「環境」という役割です。このように、重信川は、市民にとって大切な水の資源であるとともに、自然環境のシンボリックな役割を果たしています。</p>	建設課 (089-964-4472)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
17	重信川は、大量に雨が降った時に氾濫することはあるか。また、氾濫の対策はしているか。	その他	重信川の大きな特徴は、上流から海までの傾斜が大変急であることです。大雨が降ると、一度に大量の水が流れ出ます。重信川に流れ込むそれぞれの谷間に大雨が降ると、平成29年7月の九州北部豪雨災害のような大きな被害が出る可能性があります。そのため、現在、谷間に砂防堰堤という、流れてきた石や砂、木を留める堰堤を順次整備しています。重信川は一級河川であり、国と県それぞれが堰堤や護岸などの整備を行っています。	建設課 (089-964-4472)
18	重信川の河川敷に行くと、橋の下に少し落書きがあるのを見ついたり、草が高く生えていて、入ったら危ないようなところも見つけた。そういったところの整備の計画などはあるか。	対応済	落書きは美観を損ねるため、パトロールで見つけ次第、順次消しています。草については、ボランティアの方や市の職員で草刈りを年数回行っています。皆さんも、河川敷に行く機会があれば、少しでもごみを拾っていただきますようお願いいたします。	都市整備課 (089-964-4412)
19	市は緑化推進を図るために、どのような取組をしているのか。	対応済	中央公民館では年間5回、花いっぱい運動を行っています。この花いっぱい運動は、中学生や市内各地域の公民館の方、市民の方など毎回約70人がボランティアの方が参加されています。今年、夏に花が咲くポーチュラカの苗を約6000個、また、秋から冬に咲くパンジー5000個とビオラ4000個の苗を種から育て、花壇に植えたり、東温市内の保育所、幼稚園、小学校、中学校、各公民館に配布したりするなど、花いっぱい運動を市内各所に広げています。	生涯学習課 (089-964-1500)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
20	<p>市内にホタルを守り育てるところはあるか。そこではどのようなことが行われているか。 また、ホタルを守り育てるために私たちにできることはあるか。</p>	対応済	<p>ホタルが飛ぶ場所は市内に何箇所もありますが、例えば河之内地区では、地域の方々が川や田をきれいにし、ホタルが飛び交う環境を守っています。さらに、ホタルが見えやすいように草を刈ったり、初めて来た人でも安心してホタルが見えるように道をうっすら照らしたりしています。また、写真愛好家の方々は、ホタルの飛ぶ風景を撮影し、全国に発信してくれています。</p> <p>市では、幅広い世代が垣根なく一緒に活動する「多世代交流」を推進しています。子どもたちだけではなく、地域の事をよく知る身近な大人と一緒に活動してみると、ホタルを育む地域の田や川のことなど、新しい発見があり、大変勉強になると思います。</p>	企画財政課 (089-964-4401)
		その他	<p>ホタルは、きれいな水が流れる川にいるカワニナを食べた幼虫が成長し、夏に美しい乱舞を見せてくれます。私たちにできることは、川や山、自然をきれいにしていくことです。皆さんは地域活動の中でゴミ拾いや川の清掃をして、既にできることをされています。大人になれば忙しく、なかなかできないこともありますが、子どもミーティングで学んだことを生かし、環境についてもっと考えて、美しいふるさとの自然を守ってほしいと思います。</p>	環境保全課 (089-964-4415)
21	<p>桜三里などの桜には、枯れているものも多くなっているが、市や地域には、木や花を植え育てる活動はどれくらいあるか。</p>	検討中	<p>桜三里という名前は、昔の金毘羅街道沿いに、見事な桜並木があったことに由来しています。現在の国道11号線の桜三里は、昭和38年(1963年)頃、地元の住民の方が、ボランティアで桜を植えて現在の状態になっていますが、桜の寿命はおおよそ50～60年と言われており、最近枯れた桜が目立ってきています。国道11号線の管理は国土交通省の管理になるため、西条市、国土交通省と相談し、保存する方法を考えていきたいと思っています。</p>	農林振興課 (089-964-4409)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
22	東谷の里には、本来いなかった外来生物も見られる。また、イノシシやニホンザルが、里の作物に害を及ぼすことがある。外来生物や有害生物の駆除は、どのように行っているか。	対応済	<p>外来生物から、自然や生物多様性を守るには、問題を引き起こす外来生物を持ってこないこと、ペットとして飼っている外来生物を逃がさず、最後まで飼うこと、外来生物を駆除すること、以上の3点が重要です。</p> <p>東温市で捕獲された外来生物には、「ミシシッピアカミミガメ」、「カミツキガメ」がいます。過去にはアライグマが調査用カメラに映っていたこともありました。また、全国ではヒアリやアカカミアリなど、人体にとって危険な特定外来生物も発見されています。これら外来生物を発見した際には、速やかに環境保全課まで連絡して下さい。市と、愛媛県の生物多様性センターが連携し、駆除を行います。</p>	環境保全課 (089-964-4415)
		対応済	<p>イノシシ・サル等の有害鳥獣の駆除について、重信・川内の猟友会に捕獲許可を与え、猟銃・罠により捕獲を行っています。また、侵入防止柵の設置に対し補助を行い、中山間地域の農業被害の減少に努めています。</p>	農林振興課 (089-964-4409)
23	東谷校区は山が多く、大雨等による土砂崩れが心配である。環境を守りながら、道の整備と防災対策をどのようにしているか。	その他	<p>近年、異常気象による水害や土砂災害が全国各地で発生していますが、大部分が山に囲まれた東温市にも、土砂災害の危険箇所は数多く存在します。土砂災害に対しては、砂防堰堤を造ったり、避難体制を整えるために、危険箇所を指定して、住民の方に周知する取組も行っています。</p> <p>現在の砂防堰堤は、防災機能を確保する目的だけではなく、環境に配慮した工夫もされています。東温市内においては、白猪谷堰堤には、イノシシの絵がかたどられており、榎ノ木谷堰堤には、表面に木材を使用して、周辺的环境との調和を図っています。</p> <p>また、道路工事などでも、緑化を目的としたコンクリート製品が開発されたり、工事看板などに間伐材を使用するなど、環境に配慮した取組が行われています。</p>	建設課 (089-964-4472)

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
24	市の施設で、太陽光発電を使っているところはあるか。	その他	<p>現在、市の公共施設にある太陽光発電システムについては、東温市役所、中央公民館、川内公民館、消防署、一部の小中学校を含め、全部で14か所に設置しています。今後も、太陽光発電システムを含めた様々な取組により、地球温暖化対策を一層推進していきたいと思ひます。</p>	<p>総務課 (089-964-4400)</p>
25	自分の家の近くの道路には、くぼみや白線が消えているところがある。道路の修理はどのくらいのペースでしているか。	その他	<p>道路が傷んでいる部分や白線が消えている部分については、道路パトロールや市民の方の通報などにより、順次修理を行っています。しかし、市が管理している道路は481路線と多く、全てに目が行き届いていないのが現状です。</p> <p>道路の路面上の舗装は、交通量や利用状況にもよりますが、一般的に10年は壊れない設計で作られているため、10年以上経過すれば修理する目安となります。ご質問いただいた道路については、現地を確認したいので、場所を教えてくださいたいと思ひます。</p>	<p>建設課 (089-964-4472)</p>
26	東温市で地産地消されている主な作物を教えてください。	検討中	<p>東温市産の主な農作物としては、米、麦、ジャガイモ、ニンジン、タマネギ、ナス、キュウリ、キャベツ、ブロッコリーなど、様々な種類があります。</p> <p>皆さんが給食で食べている食材のうち、35%は東温市内産の食材を使っています。また、東温市内産の食材を含めて、63%が愛媛県内産で、県内のほかの学校の給食に比べ、最も高い割合となっています。</p> <p>家庭での地産地消については、市内に7か所、産直市があり、地元産の野菜などが購入できます。産直市だけでも1億円以上の売り上げがあり、多くの方に地元産の食材を買っていただいています。</p>	<p>農林振興課 (089-964-4409)</p>

NO	ご意見・ご質問内容	回答内容(今後の対応及びその理由など)		担当課 (連絡先)
27	市民のクリーン運動や、ごみの分別について、どのように呼びかけをしているか。	対応済	<p>市には「東温市美しいまちづくりサポーター制度」があり、住民参加型のまちづくりを推進しています。市内のボランティアグループであれば誰でも利用できる制度であり、地域の美化活動のための清掃道具や、花の苗や種などを支給しています。</p> <p>また、毎年7月に「クリーン愛媛運動」を行っており、豊かな自然と美しい風土に恵まれたふるさと愛媛の生活環境を守り、住みよい快適な環境づくりを進めるため、市と事業者、地域の方々が協力して清掃活動などを行っています。</p> <p>そのほか、「重信川クリーン大作戦」も年間2回行っています。</p>	環境保全課 (089-964-4415)
28	外来生物で定着したものはあるか。また、外来生物がいた時の対策はあるか。	対応済	<p>東温市内で確認されているものとして、ブルーギルやウシガエル、アカミガメがよく見られます。また、初夏に重信川沿いなどに咲いている黄色い花、オオキンケイギクも、外来生物です。</p> <p>監視カメラに映ってはいたものの、実際には確認できていないアライグマなど、市もなかなか駆除できていない現状があります。外来生物を見つけた時には一刻も早く環境保全課まで連絡していただきたいと思います。環境保全課にて配布している「外来生物って何？」というパンフレットで、外来生物について紹介していますので、参考にさせていただきたいと思います。</p>	環境保全課 (089-964-4415)

※タウンミーティングでのご意見等のうち、特定の個人または団体等の誹謗、中傷、営利に関わる内容や市政に関係のない内容については、掲載しておりません。